



2023年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2023年1月27日

上場会社名 株式会社杉村倉庫 上場取引所 東
 コード番号 9307 URL <http://www.sugimura-wh.co.jp/>
 代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 福西 康人
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 経理部長 (氏名) 小松 圭作 (TEL) 06-6571-1221
 四半期報告書提出予定日 2023年2月10日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2023年3月期第3四半期の連結業績(2022年4月1日~2022年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期第3四半期	7,837	5.2	762	△8.0	752	△6.9	529	△0.1
2022年3月期第3四半期	7,448	△1.9	828	△10.7	807	△10.5	529	△27.9

(注) 包括利益 2023年3月期第3四半期 525百万円(△4.7%) 2022年3月期第3四半期 551百万円(△14.4%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2023年3月期第3四半期	32.40	32.38
2022年3月期第3四半期	32.46	32.41

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2023年3月期第3四半期	21,673	14,942	68.9
2022年3月期	21,907	14,542	66.4

(参考) 自己資本 2023年3月期第3四半期 14,941百万円 2022年3月期 14,539百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年3月期	—	3.00	—	4.50	7.50
2023年3月期	—	3.00	—		
2023年3月期(予想)				5.00	8.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2023年3月期の連結業績予想(2022年4月1日~2023年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	10,800	6.0	1,120	△4.7	1,100	△3.7	730	△8.8	44.72

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2023年3月期3Q	16,414,110株	2022年3月期	16,408,110株
② 期末自己株式数	2023年3月期3Q	73,775株	2022年3月期	70,075株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2023年3月期3Q	16,329,891株	2022年3月期3Q	16,315,168株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間における我が国経済は、新型コロナウイルス感染症の影響による行動制限の緩和により、個人消費を中心として持ち直しの動きを見せておりましたが、ウクライナ情勢や各国金融政策に起因する世界的な資源高や物価上昇などにより、回復は足踏みするとともに今後の下振れの懸念が発生しております。

倉庫物流業界におきましても、入出庫高や保管残高は伸び悩んでおり、燃料費や動力光熱費などのコスト増加が顕在化していることや人手不足感が強まっており、先行きが不透明な状況となっております。

このような情勢のもと、当社グループは業務のより一層の効率化を行い高品質の物流サービスを提供して、顧客満足度を向上させることを目指してまいりました。

当第3四半期連結累計期間における当社グループの営業収益は78億3千7百万円となり、前年同四半期に比べ3億8千9百万円(5.2%)の増収となりました。営業原価は、前期1月に開設した新規営業所の倉庫賃借料が増加したことなどにより、前年同四半期に比べ3億3千8百万円(5.7%)増加し62億4千4百万円となり、販売費及び一般管理費は、前期に稼働を開始した基幹システムの償却費が増加したことなどにより、前年同四半期に比べ1億1千7百万円(16.4%)増加し8億3千万円となりました。これらにより、営業利益は7億6千2百万円となり、前年同四半期に比べ6千6百万円(8.0%)の減益となりました。その結果、経常利益は7億5千2百万円となって、前年同四半期に比べ5千5百万円(6.9%)の減益となり、特別利益に投資有価証券売却益5千6百万円、特別損失に固定資産除却損1千4百万円を計上し、法人税等合計2億6千5百万円を差し引くと、親会社株主に帰属する四半期純利益は5億2千9百万円となり、前年同四半期に比べ若干(0.1%)の減益となりました。

セグメントの経営業績を示すと次のとおりであります。

(物流事業)

倉庫業務は、前期1月に新規営業所(江東営業所)を開設したことや既存顧客の取扱物量の増加などにより、前年同四半期に比べ、保管料や荷役荷捌料収入が増加しました。運送業務は、前年同四半期は低調だった配送の取扱が回復を見せました。その結果、外部顧客に対する営業収益は65億9千6百万円となり、前年同四半期に比べ3億9千8百万円(6.4%)の増収となりました。営業原価で賃借使用料や動力光熱費などが増加し、販売費及び一般管理費で基幹システムの償却費などが増加しましたが、セグメント利益は4億1百万円となり、前年同四半期に比べ5百万円(1.4%)の増益となりました。

(不動産事業)

既存物件で新規顧客への賃貸が開始されましたが、駐車場賃貸で大口契約の解約が発生したことなどにより、外部顧客に対する営業収益は9億7千1百万円となり、前年同四半期に比べ1百万円(0.1%)の減収となりました。また、基幹システムの償却費や修繕費などが増加したことにより、セグメント利益は6億5千3百万円となり、前年同四半期に比べ5千2百万円(7.4%)の減益となりました。

(その他の事業)

ゴルフ練習場は入場者数が減少し、営業収益が2億5百万円となり減収となりました。売電事業は日照量の増加により発電量が増加したため、営業収益が6千4百万円となり増収となりました。

以上により、その他の事業の外部顧客に対する営業収益は2億6千9百万円となり、前年同四半期に比べ8百万円(3.1%)の減収となりました。セグメント利益は1億6百万円となり、前年同四半期に比べ1千4百万円(11.7%)の減益となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の資産合計は216億7千3百万円となり、前連結会計年度末に比べ2億3千3百万円減少しました。これは、固定資産において建物及び構築物の減価償却が進んだことなどによります。負債合計は67億3千万円となり、前連結会計年度末に比べ6億3千4百万円減少しました。これは、固定負債において長期借入金が増加したことなどによります。純資産合計は149億4千2百万円となり、前連結会計年度末に比べ4億円増加しました。これは、株主資本の利益剰余金が増加したことなどによります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2023年3月期の連結業績予想は新型コロナウイルス感染症やウクライナ情勢の影響が通期にわたり継続するとの仮定のもと、本日現在において入手可能な情報及び将来の業績に影響を与える可能性のある要因を織り込んで作成しております。現在のところ、2022年10月28日に公表した連結業績予想に変更はありません。今後何らかの変更がある場合には速やかに開示してまいります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2022年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,908,958	3,403,202
受取手形及び売掛金	1,175,869	960,511
リース投資資産(純額)	2,740,275	2,667,828
その他	145,662	137,907
貸倒引当金	△4,483	△4,081
流動資産合計	6,966,282	7,165,368
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	7,514,808	7,171,284
機械装置及び運搬具(純額)	380,640	380,819
工具、器具及び備品(純額)	139,510	154,109
土地	4,557,435	4,557,435
リース資産(純額)	25,303	28,588
建設仮勘定	-	75,900
有形固定資産合計	12,617,699	12,368,137
無形固定資産		
借地権	295,290	295,290
その他	787,289	651,284
無形固定資産合計	1,082,579	946,574
投資その他の資産		
投資有価証券	730,312	693,619
繰延税金資産	150,646	133,126
その他	381,377	388,416
貸倒引当金	△21,387	△21,387
投資その他の資産合計	1,240,949	1,193,775
固定資産合計	14,941,229	14,508,487
資産合計	21,907,511	21,673,856

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2022年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	362,669	274,630
1年内返済予定の長期借入金	760,488	846,568
未払金	60,135	80,798
リース債務	7,199	9,057
未払法人税等	63,739	1,906
未払消費税等	114,911	121,553
賞与引当金	184,701	92,197
未払費用	265,259	331,306
その他	154,671	169,514
流動負債合計	1,973,774	1,927,531
固定負債		
長期借入金	4,172,417	3,554,176
長期預り金	141,540	169,502
リース債務	20,690	22,355
繰延税金負債	41,760	79,564
役員退職慰労引当金	205,394	178,251
退職給付に係る負債	770,067	763,301
資産除去債務	35,940	36,286
その他	3,870	-
固定負債合計	5,391,680	4,803,437
負債合計	7,365,455	6,730,968
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,628,409	2,629,549
資本剰余金	2,423,470	2,427,310
利益剰余金	9,323,992	9,730,598
自己株式	△36,255	△42,456
株主資本合計	14,339,616	14,745,002
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	238,187	228,905
退職給付に係る調整累計額	△38,054	△32,175
その他の包括利益累計額合計	200,132	196,729
新株予約権	2,307	1,155
純資産合計	14,542,056	14,942,887
負債純資産合計	21,907,511	21,673,856

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自2021年4月1日 至2021年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自2022年4月1日 至2022年12月31日)
営業収益	7,448,395	7,837,429
営業原価	5,905,759	6,244,198
営業総利益	1,542,636	1,593,231
販売費及び一般管理費		
給料及び手当	362,074	379,174
その他	351,637	451,619
販売費及び一般管理費合計	713,712	830,794
営業利益	828,924	762,437
営業外収益		
受取利息	1	1
受取配当金	25,267	31,496
社宅使用料	21,655	22,435
その他	11,444	12,465
営業外収益合計	58,369	66,399
営業外費用		
支払利息	49,020	41,021
支払手数料	20,487	19,110
その他	9,787	16,129
営業外費用合計	79,294	76,260
経常利益	807,999	752,575
特別利益		
投資有価証券売却益	-	56,778
特別利益合計	-	56,778
特別損失		
固定資産除却損	-	14,599
投資有価証券売却損	2,171	-
特別損失合計	2,171	14,599
税金等調整前四半期純利益	805,828	794,754
法人税、住民税及び事業税	205,751	208,375
法人税等調整額	70,502	57,230
法人税等合計	276,253	265,606
四半期純利益	529,574	529,148
非支配株主に帰属する四半期純利益	-	-
親会社株主に帰属する四半期純利益	529,574	529,148

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)
四半期純利益	529,574	529,148
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	15,566	△9,282
退職給付に係る調整額	6,782	5,879
その他の包括利益合計	22,349	△3,402
四半期包括利益	551,924	525,745
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	551,924	525,745
非支配株主に係る四半期包括利益	-	-

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自 2021年4月1日 至 2021年12月31日)

報告セグメントごとの営業収益及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位：千円)

	報告セグメント				調整額 (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2
	物流事業	不動産事業	その他の 事業	計		
営業収益						
顧客との契約から生じる収益	6,197,568	—	278,058	6,475,627	—	6,475,627
その他の収益(注)3	—	972,768	—	972,768	—	972,768
外部顧客に対する営業収益	6,197,568	972,768	278,058	7,448,395	—	7,448,395
セグメント間の内部営業収益又は振替高	17,190	113,129	26,910	157,229	△157,229	—
計	6,214,758	1,085,898	304,968	7,605,625	△157,229	7,448,395
セグメント利益	396,038	706,047	120,885	1,222,971	△394,046	828,924

(注)1 調整額は以下のとおりであります。

セグメント利益の調整額394,046千円は、各報告セグメントに配分されていない全社費用であります。全社費用は、親会社の本社管理部門に係る費用であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

3 その他の収益は、「リース取引に関する会計基準」の範囲に含まれる不動産賃貸収入であります。

II 当第3四半期連結累計期間(自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)

報告セグメントごとの営業収益及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額 (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2
	物流事業	不動産事業	その他の 事業	計		
営業収益						
顧客との契約から生じる収益	6,596,310	—	269,436	6,865,746	—	6,865,746
その他の収益(注)3	—	971,682	—	971,682	—	971,682
外部顧客に対する営業収益	6,596,310	971,682	269,436	7,837,429	—	7,837,429
セグメント間の内部営業収益又は振替高	12,210	80,545	20,310	113,065	△113,065	—
計	6,608,520	1,052,228	289,746	7,950,495	△113,065	7,837,429
セグメント利益	401,685	653,985	106,794	1,162,464	△400,027	762,437

(注)1 調整額は以下のとおりであります。

セグメント利益の調整額400,027千円は、各報告セグメントに配分されていない全社費用であります。全社費用は、親会社の本社管理部門に係る費用であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

3 その他の収益は、「リース取引に関する会計基準」の範囲に含まれる不動産賃貸収入であります。